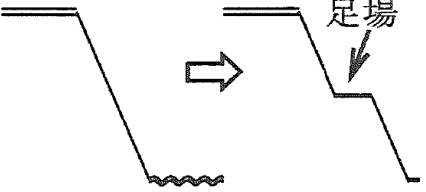


<地域要望>

| | 項目名 | 内 容 | 担 当 | 回 答 |
|---|-----------------------------|--|-----|--|
| 1 | 市道の認定と修復・拡幅工事要望 | 市道市村福居線と県道中寺北条線を結ぶ道路が市道になっていないので即時に市道認定を願いたい。 (※平成4年頃の圃場整備工事の後市道になっているものと多くの地域住民が解釈している。) | 建設部 | 市道認定に関する基準として「市道認定する道路は、一般交通の用及び不特定多数の用に供する道路で、4m以上の道路幅員を有し、かつ、民地との境界が明確な道路」としています。 当該道路が里道であること、幅員もおそらく4m有すると思われることから市道認定可能と考えます。今後、民地との境界を明確にする必要があるため、境界の立ち合いにご協力お願いします。 |
| 2 | 市道の拡幅工事 | 上記、中寺北条線の拡幅を以前から要請し、市議からも要請いただいているが動きが見えない。加西市、神崎郡、姫路市の3自治体で合同議案として扱うとの声もあるが、加西市だけでも先に着工を進めていただきたい。特に、福居町公民館東からカーブになっている箇所。交通事故、死亡事故もおこっている。 | 建設部 | 中寺北条線の拡幅につきましては、広域の課題として県土木とも協議を行っております。その中で特に危険箇所となっている福崎町内の拡幅を優先しながら整備を行いたいとの見解でありました。ご指摘の箇所につきましては、加西市として重要区間と認識しており、兵庫県へ整備の必要性を訴えてまいります。 |
| 3 | 里道、生活道路と認定している道路の、修繕、舗装拡幅工事 | 里道、生活道路の補修・舗装化は、地元自治体で全額負担しなければならないのか、特に西上野町は「環境保全活動」農道扱いとして活動範囲の道路として申請し、「地元負担工事」-裂石の敷設を数年くり返している。「道路基盤が固まってから」、と後回しにされ7、8年は経過している。 どこに申請すれば良いのか。他町も生活道路の補修の要望が多い。 | 建設部 | 市道外の生活道路の整備や修繕については、各町でお願いしており、市では常温アスファルトや碎石の支給を行っています。 生活道路の維持については多くの支援要請をお聞きしていますので、市としても新たな補助制度の創設を予定しています。(補助率2/3) 詳細については、令和6年4月に区長会を通してお知らせいたします。 |

| | | | | |
|---|--------------------|---|-----|---|
| 4 | 水稲田、畑作物の獣害被害対策について | <p>8月2日に畑の作物(南京)、8月11日に水田被害が6箇所あり、9月9日までに水稲田を所有する農家で電柵を設置した。また、9月23日までに鉄柵の修繕箇所は13箇所。修繕費用、労働負担、物資の購入代金等町として大きな負担となっています。経済的な補助も含めて、業者等の労働支援もお願いしたい。旧年効果のあった猟友会のイノシシ捕獲駆除もお願いしたい。</p> <p><補足> 猟友会の活躍で昨年度はイノシシ被害0件でした。豚コレラ蔓延のせいで、との話もありますが</p> | 産業部 | <p>電気柵の補助については、集落柵機能強化支援事業として、農会や集落が設置する電気柵について令和4年度から実施しておりますのでご活用いただければと思います。</p> <p>イノシシの駆除についても、ご相談いただければ猟友会と調整し取り組みます。駆除については、暑い季節に行い、生き物相手となりますので、すぐに捕獲駆除ができないことがありますので、檻設置の際の撒き餌等の地元の協力もお願いします。</p> <p>業者等の労働支援については、多面的機能支払交付金も活用できますので、ご検討ください。</p> |
| 5 | 防災マップの警戒区域について | <p>芝自治区は土砂災害警戒区域になっています。警戒レベル3から避難指示が出るようですが、避難先が「富田小」と距離的にも遠く避難行程の中で災害が起きていたらどう対処すればいいのか。また、高齢者の避難をどう対処していくのか。</p> <p><補足> 代表区長会でも、北条地区区長から河川被害に対して「避難所」場所の問題が上がっていました。</p> | 政策部 | <p>住民の方が切迫した状態で緊急に避難するための緊急避難場所を小学校などに指定していますが、どの地区に関わらず避難所までの距離が遠い地域が生じてしまいます。</p> <p>また、自ら避難をする事が困難な方の避難については、近隣の支援者が必要など事前の準備が必要になります。</p> <p>一人暮らしの高齢者、要介護者等の、自ら避難をする事が困難な方が、災害時にどのような避難行動をとればよいのかについて、あらかじめ自ら確認しておいていただくために、個別の避難行動計画の作成を支援するなど共助に対する支援を行っていきたいと考えております。</p> |
| 6 | 防災マップの警戒区域について | <p>5.の問題で、警戒区域と指定されているのに、土砂災害防止に対しての対策はしていただけるのか。</p> | 政策部 | <p>土砂災害特別警戒区域等の対策工事としては、急傾斜地崩壊対策事業や治山事業等で兵庫県が実施しております。対象地の範囲や採択条件等のルールがございますので、今後の対策としては、現場状況の把握等、県と協議しながら事業を進めていくこととなります。</p> |

| | | | | |
|---|----------------------------|---|-----|--|
| 7 | 市道の草刈活動に対して支援、金銭的な補助と工事の補助 | <p>市道の草刈活動に対して補助金をいただいています が、報告以上に草刈活動を行っています。町民から、 割に合わないとの意見があり、また活動面積が広く労 働負担になっています。</p> <p>また、西谷一坂元線の西上野地区は路側斜面がきつ く転倒事故の恐れがあります。中段に足場になる工事 をしてもらえませんか。</p>  | 建設部 | <p>市道の草刈りにつきましては、地域の皆様のご協力をいただい ておりますこと感謝申し上げます。草刈補助金は、市内125町へ約140万 円を交付しています。各町にとっては、実費弁償程度にしかならないと 存じますが、有償ボランティア的な観点もご考慮いただき何卒ご協力を いただきますようお願い申し上げます。</p> <p>また、法面の草刈りにおきましてはご指摘のように勾配が急で、法面 が長い箇所もございます。他町からも相談を受けていますので、順次 整備を進めてまいります。</p> |
|---|----------------------------|---|-----|--|

| | | | | |
|----|-------------------------|--|-------|--|
| 8 | 道路修繕 砂防堰堤工事に伴う 対応 | 工事用のダンプが毎日往復するようになったとき、道路のひび割れが発生する恐れがあります。そうなったとき、市としてはどのように対処していただけるのか？ | 建設部 | 芝自治区上流の溪流(畑谷2川)の砂防工事に伴い、道路が傷むことは十分に考えられますので、事業主体である兵庫県と協議し、損傷がある場合の対応策について十分に事前協議を行います。 |
| 9 | 病院の計画変更・建設場所の予定等について | 報告願いたい。 | 加西病院 | 別の場所での建替えに計画変更し、2030年度の開院を目指し、現在、基本構想・基本計画の策定に入っております。年度内にも神戸大学や兵庫県等の外部委員を入れた検討委員会を開催します。 また、同時に建設予定地の検討を進めておりますが、土地の権利問題等がありますので、公表できる段階ではございません。取得手続き等が完了した時点で、公表させていただきます。 |
| 10 | 学校再編について | 関心が高い問題で、タウンミーティングの主たる議案にするとの内容であったが、再編についての市としての企画がきちんと示されていない。富田区長会では、保護者アンケートがまとめられ、地域の住民がどうありたいのかを示されてから意見を述べたい。 | 教育委員会 | 広報かさい11月号、市ホームページおよび第2回タウンミーティングにおいて、学校再編に関するアンケート結果を報告させていただきます。 |

| | | | | |
|--|------|---|-----|---|
| | 当日意見 | 警戒区域のシミュレーションはできないのか。池の堤防が決壊した場合、段階的にその水位の計算ができると聞いた。それをチラシにすれば参考になる。 | 政策部 | 降雨量による影響が状況によって異なるので一概に申し上げることができません。一定量降雨した場合の浸水区域は防災マップに掲載しております。急傾斜地崩壊危険区域など建物建築時には有効活用いただきたい。 |
| | 当日意見 | 富田小学校の裏山が崩れる可能性があるが、実際はどうなのか。 | 政策部 | 山腹崩壊危険区域であったため、体育会館改修時に擁壁を施工し、防災対策は実施済です。 |
| | 当日意見 | 猪の獣害対策で多面的機能支払交付金額が少ない。今後、地元負担が大きくなる。猟友会に猪の捕獲をお願いしてほしい。 | 産業部 | 猪の侵入を防ぐことが大事であり、地元での侵入箇所の点検修理が必要です。罠を購入し、餌付け捕獲する活動をお願いします。なお、多面的機能支払交付金以外に補助金を創設することは困難です。 |